

## 自動走行車による解決可能な行政課題について

- 実証エリアにおいて、自動走行車を活用することにより解決できる行政課題についてご記入ください。
- 交通不便地対策、高齢者対策など複数テーマがある場合は、それぞれご記入ください。

市町村名 田原市

テーマ 高齢者の通院支援対策

田原市の医療機関数は人口千人あたり 1.0 で、愛知県や全国平均の半分であり、平成 26 年度の高齢化率は 24.5%、高齢単身世帯・高齢者(2人以上)世帯は平成 22 年の 2,213 件から平成 26 年の 2,827 件に増加(1.3 倍)し、要支援・要介護者も年々増加の一途を辿る。

市内診療所の閉院や偏在により、近隣に診療所がない地域が多くなり、近隣のバス停まで歩けない方や乗車時間に合わない方、自家用車の運転ができない高齢者等にとっての通院は本当に苦痛であり、公共交通機関の手助けがあっても、限られた運行本数によって数時間の待合を迫られる現状、高齢者の通院支援は喫緊の課題となっている。

今回、限られた条件化の実証ルートは、市内でも総合病院や診療所等が点在し福祉センターや三河田原駅が近接する等、多くの高齢者が通院やそれ以外の用途で無人タクシーを利用することが見込まれ、具体的な高齢者視点による利便性を検証できる環境にあって、様々な意見が無人タクシーの更なる価値を見出す機会となる。

# 自動走行車の実験走行ルートについて

- 1 区間 (出発地点) 渥美病院 (タクシーP)  
(到着地点) ① 愛知県立渥美農業高等学校 (来客 P)  
② 愛知県東三河農林水産事務所 (田原農業改良普及課 P)  
③ 田原市産業振興部 (営農支援課 P) …その他民間無償借地可
- 2 地理条件 ・バスルート 豊橋鉄道・市公共交通  
・地域の状況 (渥美病院通院延べ日数) 3,609日 (2,259・1,314)
- 3 道路条件 ・①走行ルート 【A破線ルート】 3.5km【B点線ルート】 3.1km【A・B】 6.6km  
・②③④⑤⑥ 特に問題なし
- 4 その他 ・関係者調整 田原市が主体的に調整を図るが、愛知県の支援を要する。
- 5 走行ルート 下図に示すとおり



# 広域図

- ◆公共交通網
- ◆地区別通院日数
- ※渥美病院に限る



渥美病院周辺



道路状況

